**あなたが考える、“おおさき”のまちづくり**

**大崎市総合計画市民意識調査の結果報告 ～より良い大崎市をつくるために～**

令和2 年7 月、住民基本台帳から無作為抽出された市民5,000人を対象に、市民意識調査を行いました。主な調査結果を紹介します。

問い合わせ 政策課政策企画担当　23-2129

市では、総合計画に掲げる将来像「宝の都（くに）・大崎～ずっとおおさき・いつかはおおさき～」の実現に向けて、まちづくりを進めています。

市民意識調査は、市民の皆さんが、市政に対してどのような意見を持っているか、今後の市政運営において何を重要と考えているのかなどを把握し、施策への反映を図ることを目的に実施しています。

今回の意識調査結果から、主だったものを紹介します。詳細は、市ウェブサイト（http://www.city.osaki . m i y a g i .j p ）に掲載しています。

　調査にご協力いただいた市民の皆さん、ありがとうございました。

■**調査の概要**

**対象**

　満15歳以上の市民5,000人

**調査期間**

　令和2 年6 月30日から令和2 年7 月27日まで

**抽出方法**

　住民基本台帳から無作為抽出

**調査方法**

　郵送による調査表の配布・回収

**回収結果**

　調査票配布数5,000件のうち有効回収数1,981件（有効回収率39.6％）

**■回答者の性別**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 性別 | 人数 | 構成比 |
| 男性 | 860人 | 43.4％ |
| 女性 | 1,085人 | 54.8％ |
| 無回答 | 36人 | 1.8％ |
| 合計 | 1,981人 | 100.0％ |

**■回答者の年齢**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年齢別 | 人数 | 構成比 |
| 10歳代 | 82人 | 4.1％ |
| 20歳代 | 112人 | 5.7％ |
| 30歳代 | 239人 | 12.1％ |
| 40歳代 | 278人 | 14.0％ |
| 50歳代 | 307人 | 15.5％ |
| 60歳 | 526人 | 26.6％ |
| 70歳代 | 380人 | 19.2％ |
| 無回答 | 57人 | 2.9％ |
| 合計 | 1,981人 | 100.0％ |

**大崎市の暮らしやすさはどうですか？**

暮らしやすい・どちらかといえば暮らしやすい　　66.2％

暮らしにくい・どちらかといえば暮らしにくい　　16.2％

暮らしやすい… 19.7％

どちらかといえば暮らしやすい…46.5％

どちらともいえない…17.1％

どちらかといえば暮らしにくい…10.7％

暮らしにくい…5.5％

無回答…0.5％

大崎市の暮らしやすさについての質問では、「どちらかといえば暮らしやすい」と答えた人が46.5％と最も多く、次いで「暮らしやすい」が19.7％、「どちらともいえない」が17.1％の順となりました。

　「暮らしやすい」と「どちらかといえば暮らしやすい」をあわせた暮らしやすさを感じている人は、半数を超える結果となっています。また、前回調査（平成30年度）と比較し、7.5％の増加となりました。

**施策に対する市民満足度の推移**

　各施策に対する回答を、満足度（満足100、やや満足75、やや不満25、不満0）として点数化し、全回答者の平均値を算出しています。満足度は100 に近いほど高く、0 に近いほど低くなります。

　その結果、最も満足度が高い分野は「各種検診や健康相談など健康づくりの推進」の64.45でした。続いて、「消防・救急体制の充実」が61.46となりました。

　また、満足度が低かったものは、「新しい産業の創出への支援・起業の支援」が31.49、「雇用の拡大と職業能力開発など、就業支援」が29.40となりました。

　全体として、前回平成30年度の市民意識調査の結果と比較すると、市民の満足度が向上しています。

　そのような中で、特に満足度が高くなった項目は「防犯灯の設置など、防犯対策」で5.37増加、「平和啓発活動の推進と人権相談体制の充実」で3.36増加、「森林整備と林業の活性化」で3.24増加となりました。

　全項目の満足度の結果と、前回の意識調査の比較は以下のとおりです。

**施策に対する市民満足度（平成30年度・令和2年度市民意識調査比較）**

地域コミュニテイ活動への支援と協働のまちづくり　　平成30年度　50.20→　令和2年度　49.73

男女が共に担うまちづくり　　平成30年度　45.53→　令和2年度　47.63

行財政改革の取り組み　　平成30年度　36.34→ 37.84

身近な生活道路や主要幹線道路の整備　　平成30年度　40.09→　令和2年度　40.91

鉄道やバスなどの利便性の向上　　平成30年度　32.05→　令和2年度　31.52

国内・国際交流などの取り組み　　平成30年度　41.60→　令和2年度　42.24

水害、地震などへの防災対策　　平成30年度　42.71→　令和2年度　36.91

消防・救急体制の充実　　平成30年度　60.99→　令和2年度　61.46

交通安全対策　　平成30年度　51.73→　令和2年度　54.25

防犯灯の設置など、防犯対策　　平成30年度　38.43→　令和2年度　43.80

平和啓発活動の推進と人権相談体制の充実　　平成30年度　43.05→　令和2年度　46.41

教育施設や給食施設の整備等、教育環境の充実　　平成30年度　52.18→　令和2年度　51.61

生涯学習の推進と施設整備　　平成30年度　47.62→　令和2年度　48.71

歴史的遺産の保護と活用、芸術、文化活動の推進　　平成30年度　50.65→　令和2年度　51.13

スポーツ・レクリエーションの振興と施設整備　　平成30年度　42.69→　令和2年度　44.05

農業の振興や農村地域の基盤整備　　平成30年度　50.05→　令和2年度　50.91

森林整備と林業の活性化　　平成30年度　38.41→　令和2年度　41.65

企業誘致の促進と商工業の振興　　平成30年度　29.44→　令和2年度　31.26

観光や物産の振興　　平成30年度　34.92→　令和2年度　37.70

雇用の拡大と職業能力開発など、就業支援　　平成30年度　27.80→　令和2年度　29.40

新しい産業の創出への支援・起業の支援　　平成30年度　28.96→　令和2年度　31.49

各種検診や健康相談など健康づくりの推進　　平成30年度　66.03→　令和2年度　64.45

地域医療や救急医療体制の充実　　平成30年度　53.01→　令和2年度　54.76

高齢者のための在宅福祉制度と施設整備　　平成30年度　42.76→　令和2年度　45.48

障がい者の自立・社会参加の支援と施設整備　　平成30年度　41.90→　令和2年度　43.78

子育て支援と保育サービスの充実　　平成30年度　41.58→　令和2年度　44.66

自然保護、環境保全を進める啓発活動　　平成30年度　50.19→　令和2年度　51.11

公園・緑地等、市民の憩いの場の整備　　平成30年度　34.33→　令和2年度　36.50

上下水道等、快適な生活環境の保全・整備　　平成30年度　45.76→　令和2年度　44.14

ごみ減量とリサイクルの推進　　平成30年度　54.14→　令和2年度　53.73

民意識調査の結果報告

「大崎市に今後も住み続けたい」と考える市民の割合は、人口減少や少子高齢化が進展している現在、重要なデータとなります。今回の調査では、約57・1％の市民が「ずっと今いる地域で住みたい」と答えました。

また、市政への関心、市民活動への参加や、大崎市がどんなまちになってほしいか、についての質問の結果は次のとおりです

**大崎市に今後も住み続けたいと思いますか？**

ずっと今いる地域で住みたい…57.1％

市内他地域に住みたい…3.3％

住み続けたいが

転出しなければならない…1.4％

転出したい…7.4％

どちらともいえない…30.4％

無回答…0.4％

**大崎市がどんなまちになってほしいと思いますか？ ( 複数回答3 つまで)**

「災害への備えが充実したまち」が37.8％と最も多く、次いで「公共交通が利用しやすく快適に暮らせるまち」が32.0％、「医療が充実したまち」が29.0％の順となりました。

項目人数構

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 人数 | 構成比 |
| 災害への備えが充実したまち | 748人 | 37.8％ |
| 公共交通が利用しやすく快適に暮らせるまち | 634人 | 32.0％ |
| 医療が充実したまち | 575人 | 29.0％ |
| 社会福祉、高齢福祉、障がい福祉が充実したまち | 527人 | 26.6％ |
| 道路環境が整備されたまち | 351人 | 17.7％ |
| 就労・雇用が充実したまち | 345人 | 17.4％ |
| 子育て支援が充実したまち | 333人 | 16.8％ |
| 防犯や交通等の安全性が高いまち | 287人 | 14.5％ |
| 自然が豊かで調和のとれたまち | 245人 | 12.4％ |
| 教育環境が充実したまち | 215人 | 10.9％ |
| 観光が盛んなまち | 200人 | 10.1％ |
| 生涯学習やスポーツが盛んなまち | 161人 | 8.1％ |
| 農林水産業が盛んなまち | 145人 | 7.3％ |
| 商工業が盛んなまち | 144人 | 7.3％ |
| 上下水道などの水環境が整ったまち | 137人 | 6.9％ |
| 行政改革をすすめるまち | 129人 | 6.5％ |
| 文化や歴史を大切にするまち | 127人 | 6.4％ |
| 環境にやさしいまち | 122人 | 6.2％ |
| 市民協働が盛んなまち | 115人 | 5.8％ |
| 健康づくりをすすめるまち | 103人 | 5.2％ |
| 男女共同参画をすすめるまち | 37人 | 1.9％ |
| 国内・国際交流が盛んなまち | 36人 | 1.8％ |
| その他 | 21人 | 1.1％ |
| 無回答 | 23人 | 1.2％ |

成

**大崎市の市政に関心はありますか？**

とても関心がある…16.5％

少しは関心がある…50.5％

あまり関心がない…18.2％

まったく関心がない…5.0％

どちらともいえない…9.3％

無回答…0.5％

**地域コミュニティ活動やボランティア活動などの市民活動に参加したことがありますか？**

現在参加している…25.5％

過去に参加したことがある…31.9％

参加したことがない…42.2％

「参加したことがない」が42.2％で最も多く、次いで「過去に参加したことがある」が31. 9％、「現在参加している」が25.5％の順となりました。

**大崎市に対する総合的な満足度について評価してください。**

令和2 年度　満足…5.1％　　やや満足…43.0％　　やや不満…26.9％　　不満…11.3％

わからない…9.4％　　無回答…4.3％

平成30年度　満足…3.6％　　やや満足…41.3％　　やや不満…28.9％　　不満…12.1％

わからない…10.3％　　無回答…3.8％

大崎市に対する総合的な満足度についての質問では、「満足」と「やや満足」をあわせた満足志向は48.1％、「不満」と「やや不満」をあわせた不満志向は38.2％で、満足志向のほうが高くなりました。

　平成30年度の市民意識調査結果と比べると、満足志向は3.2％増加、不満志向は2.8％減少する結果となりました。

**市の観光をPRするため、どの観光資源に力をいれるべきだとおもいますか？( 複数回答3 つまで)**

「心身を癒し休息することのできる温泉」が54.1％と最も多く、次いで「食事や地元の特産品」が50.5％、「田園や四季などを楽しむことのできる自然景観」が44.6％の順となりました。

項目人数構成比

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 人数 | 構成比 |
| 心身を癒し休息することのできる温泉 | 1,071人 | 54.1％ |
| 食事や地元の特産品 | 1,001人 | 50.5％ |
| 田園や四季などを楽しむことのできる自然景観 | 883人 | 44.6％ |
| 地元のイベントや伝統的な催し | 546人 | 27.6％ |
| 歴史、文化などを見学、体験できる施設 | 448人 | 22.6％ |
| 地域の人、地元の団体、組織との交流 | 220人 | 11.1％ |
| スポーツなどの体験 | 122人 | 6.2％ |
| 特にない | 176人 | 8.9％ |
| その他 | 43人 | 2.2％ |
| 無回答 | 28人 | 1.4％ |

**大崎市の情報の中で特に知りたいと思う情報は、どのようなものですか？( 複数回答3 つまで)**

大崎市の情報の中で特に知りたいと思う情報については、「福祉サービスに関する情報」が29.7％と最も多く、次いで「社会問題（少子高齢化、雇用、環境問題など）に対する市の取り組み情報」が27.2％、「市の重要施策や各種実施事業の情報」「市内の観光、スポーツ、文化イベント情報」が26.6％の順となりました。

項目

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 人数 | 構成比 |
| 福祉サービスに関する情報 | 589人 | 29.7％ |
| 社会問題（少子高齢化、雇用、環境問題など）に対する市の取り組み情報 | 538人 | 27.2％ |
| 市の重要施策や各種実施事業の情報 | 527人 | 26.6％ |
| 市内の観光、スポーツ、文化イベント情報 | 527人 | 26.6％ |
| 市が実施する防災、防犯情報 | 476人 | 24.0％ |
| 地域の話題や特産物などの情報 | 457人 | 23.1％ |
| 市の催しや講座の開催情報 | 422人 | 21.3％ |
| 子育てや教育に関する情報 | 394人 | 19.9％ |
| 就労支援や職業情報 | 269人 | 13.6％ |
| 運動や食事による健康維持に関する情報 | 234人 | 11.8％ |
| 市民活動に関する情報 | 163人 | 8.2％ |
| 特にない | 150人 | 7.6％ |
| その他 | 34人 | 1.7％ |
| 無回答 | 27人 | 1.4％ |